

患者様へ

この用紙は、処方箋と一緒に、調剤薬局へお渡しください。
片頭痛治療薬の有効性や安全性を、より早く、より正確に判断するために薬剤師の先生に情報提供をお願いしております。

施設間情報連絡書

調剤薬局 御中

当用紙を持参された患者様へ下記服薬指導をお願いします。
また、裏面の服薬情報提供書を用いた情報提供をお願いします。
※本日の容態は聞き取りましたので、**約2週間後**の容態をお聞きいただけますと幸いです。

片頭痛治療薬の服薬指導

☆トリプタンとレイボー(ラスミジタン)やNSAIDsの両方処方時

- ①軽度から中等度であれば最初に NSAIDs
- ②中等度から重度の頭痛、あるいは軽度から中等度であってもNSAIDsの効果が乏しい場合にはトリプタジンやラスミジタンを使用
- ③トリプタンやラスミジタンのいずれも単独で効果がなければ、次にはトリプタンやラスミジタンのいずれかと NSAIDs の併用を指導

☆レイボー50 mgを処方時

レイボー50 mgを服用して1～2時間しても効果がなく、副作用(ふらつき・ねむけ)の問題が無ければ、追加でレイボー50 mgを服用 (副作用が気になる場合は、NSAIDsを服用)
初回服用時は自宅などで横になって休める状況で用事をすませたからの服用を推奨。

☆片頭痛予防薬処方時には下記4項目

- ① 頭痛あるなしに関わらず毎日定期的に服用
- ② 服用期間は最低2か月
- ③ 頭痛ダイアリーを毎日記載
- ④ 急性期治療薬との併用可能を説明

☆トリプタン製剤の副作用

頸・胸・のど・肩の締め付け感や圧迫感、息苦しさといった不快感が出現する場合があります。服用後20～30分で出現することが多く、10分から2～3時間持続して自然に消失します。副作用が強い場合は次回の内服を控えるようにしてください。

☆トリプタンと制吐剤処方時

制吐剤は頭痛の予兆時に早めに服用し、頭痛出現時にトリプタンを服用